

資料4

第1回 草津市健幸都市づくり推進委員会意見について

番号		委員質疑・意見内容
総論		
1	市民意識調査	<p>○有効回答率があまり良くないので実態がどうかわかりにくい。回収率を上げる努力が必要。(有効回答率26.2%)</p> <p>○(草津市は「健幸なまち」だと思いますか?の問いに対して)例えば「健幸都市づくりに取り組んでいることを知っていますか」という質問を入れ、認知度を把握する必要があると思う。</p>
2	基本方針	○いろいろな健幸都市づくりに関する施策があるが、もっと絞り込んで進めてはどうか。
3	実績・評価	○実績報告内容について、できるだけ数値をとれるところは数値で評価をし、客観的に計画の進捗状況を確認できるようにしてほしい。
4	フォロー	○委員会で出た意見に対するフォローが必要。
まちの健幸づくり		
5	道路整備・バリアフリー	○歩道・バリアフリーの工事について、駅周辺の目立つ場所のみ整備されている印象を受けるので、改善してほしい。
6	路上喫煙	○路上喫煙禁止区域の表示がわかりにくい。誰もが認識できるような標識を作るべき。
7	草木の管理	○ガーデニングや道路等の草木について、手入れや水やりといったきれいな環境を保っていく視点も必要。伐採が必要な場合等、市の担当課の迅速な対応をお願いしたい。

番号	委員質疑・意見内容	
ひとの健幸づくり		
8	たび丸健幸体操	○健康推進員として「くさつ健康はつらつ体操」を普及しているが、たび丸健幸体操も併せて行いたいという話が出ている。たび丸健幸体操は今はインターネットで見られないため、CDやDVDがあると広めていきやすい。
9	個人の健康づくり	○健康づくりは個人よりもグループで頑張ることが大切だと思う。個人だけでなくグループ単位でもインセンティブを与えるような取組であればより張り合いが出るのではないか。
		○啓発については、大々的なイベントよりも、地域でのこまめな啓発が大切で、各地域の健康推進員とともに一緒になって啓発を続けてほしいと思う。
しごとの健幸づくり		
10	草津ブランド	○草津ブランドは、地産地消の推進と、農業者の付加価値の向上という2つの側面がある。市が啓発・取組を進め、野菜の摂取量がどれだけ増えたかがわかると甲斐がある。
11	広報・啓発	○健幸都市くさつの専用ホームページを作ってほしい。広報くさつで専用のページを作ってほしい。
		○健幸都市のPRのために、横断幕を作り、陸橋等に設置してはどうか。看板や旗も検討いただきたい。